



四国総合通信局 四国地方非常通信協議会

令和6年度 防災通信セミナー

令和6年11月12日(火) 14:40~16:20

(終了後17:00頃まで機器展示をご覧ください)

参加費
無料

<通信で まもる「いのち」とつなぐ「みらい」>



対象者：防災業務の関係者、災害発生時の通信確保に興味のある方
※興味のある方ならどなたでも参加いただけます！

定員：約60名（定員に達し次第締切り）

会場：徳島県庁 11階 講堂
（徳島市万代町1丁目1番地）

※駐車場に限りがあるため、できる限り公共交通機関を利用する等、ご協力お願いいたします。

プログラム

14:40開始（14:10受付開始）～16:20頃終了予定

※セミナー終了後、17:00頃まで名刺交換、展示見学の時間を設けます。

講演 1（14:40～15:10）

『アマチュア無線があるでないで！』 （方言で意味は「アマチュア無線があるじゃないか！」）

地域における通信分野の防災ボランティアの活動や、道の駅を拠点とした取組、今後の課題などについてご紹介します。

講師：板野町 総務課 係長 西川 光利 氏

経歴：板野町役場入庁後、教育委員会（7年）を経て総務課での勤務が7年目となる。



講演 2（15:15～15:45）

『能登半島地震対応の振り返りと孤立地域や避難所への通信環境の確保』

能登地震の際、孤立地域や避難所等への通信手段の提供をどのように進めていったか、その際の工夫や課題も交えて紹介します。南海トラフなど今後発生が予想される災害に向けた備えについて紹介します。

**講師：KDDI株式会社 西日本運用センター テクニカルセンター
副センター長 津田 充康 氏**

経歴：平成6年関西セルラー株式会社（現在KDDI株式会社に統合）入社。令和5年4月から現在の副センター長に就任。四国全域のau設備の保守運用を担当。能登半島地震の際は現地へ出向き輪島市を中心とした被災地の復旧統制も担当した。



講演 3（15:50～16:20）

『令和6年能登半島地震対応の経験等に基づく災害時の通信確保に向けた検討』

能登半島地震の際の通信環境確保、復旧は半島特有の事情で困難を抱えた側面はありますが、衛星インターネット等の新技術も大きな力を発揮しました。被災された方々や災害対応を担う方の通信環境の確保に関する、今後の施策について紹介し、みなさんからのお気づきを得たいと思います。

講師：総務省 基幹・衛星移動通信課 重要無線室 室長 中川 拓哉

経歴：平成14年総務省入省。モスクワ駐在、総合通信基盤局電波部移動通信課、国際戦略局技術政策課、（国研）情報通信研究機構出向を経て現職。



防災通信機器の展示

セミナー会場内で

自由にご覧いただけます!!

衛星インターネット、公共安全モバイルシステム

防災行政無線、簡易無線、IP無線など

※機器展示については調整中のため、展示内容が変更となる場合があります。

【お申し込み方法】

下記のURLまたは右の二次元コードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/Je1VMPmxrV>

参加申込の際にお知らせいただいた個人情報は、主催者において厳重に管理し、本セミナーの運営に必要な場合（連絡、アンケート等）にのみ使用し、速やかに破棄します。

※フォームからの申込みができない場合、以下の事項を記入の上、電子メールにてお申し込みください。

なお、電子メールの受信や受付完了等の返信は行いませんのでご了承ください。

送付先メールアドレス：shikoku-hijoukyou@ml.soumu.go.jp

【メールの件名】令和6年度防災通信セミナー参加申込

【メール本文】①参加者の氏名 ②所属（社名・団体名及び部署）③連絡先（電話番号、メールアドレス）

申込期限：令和6年11月8日（金）17時まで



主催：四国総合通信局、四国地方非常通信協議会 / 共催：徳島県 / 協力：一般社団法人全国陸上無線協会四国支部

本件お問い合わせ：四国総合通信局 無線通信部無線通信課

TEL：089-936-5066 / e-mail：shikoku-hijoukyou@ml.soumu.go.jp